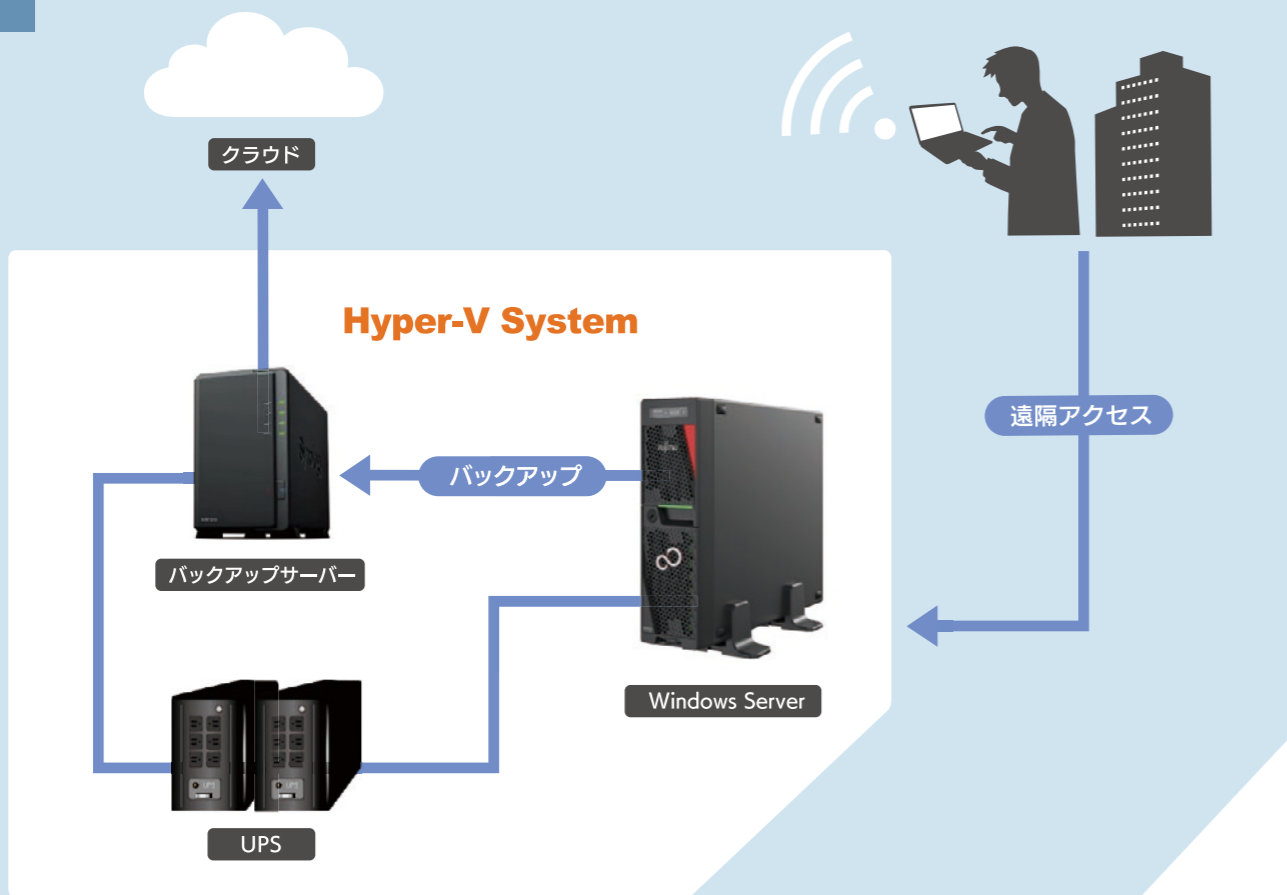


構成例



Hyper-V System 仕様	名称	Hyper-V system
	CPU	Intel Xeon Processor
	メモリ	本体64GB バックアップ機4GB ※1
	ストレージ	本体機:SSD1.92TB×2 バックアップ機:HDD4TB×2 ※2
	OS	WindowsServer最新OS
	本体寸法	98mmX400mmX340mm
	質量	約10kg

※1 用途に応じて増減可能 本体機:最大128GB バックアップ機:最大32GB
 ※2 用途に応じて増減可能 本体機:最大3.84TB バックアップ機:最大8TB

[販売代理店名]

法人向け総合サーバー

Microsoft Hyper-V Windows Server System

Active Directory
 DB Server
 FILE Server



《製品の特長》

高度な仮想化技術を使ったWindows Server

最新のホストOS上に仮想環境を構築し業務目的に合わせた複数のゲストOSを稼働することが可能。

業務システムの延命

現状稼働している業務サーバーやパソコンを、丸ごと仮想化しサーバー内へ移行することが可能です。新システム稼働までの並行稼働や経費削減が可能に。

安心のバックアップシステム

万が一に備えサーバー内の仮想OSは、全て専用サーバーにバックアップ。また、BCP対策としてクラウドバックアップも利用可能。

安全性・耐久性

サーバーにUPS(無停電電源装置)を標準装備。停電時に自動でシャットダウンを行います。本体はSSDを標準装備したRAID1(ミラーリング)を採用。

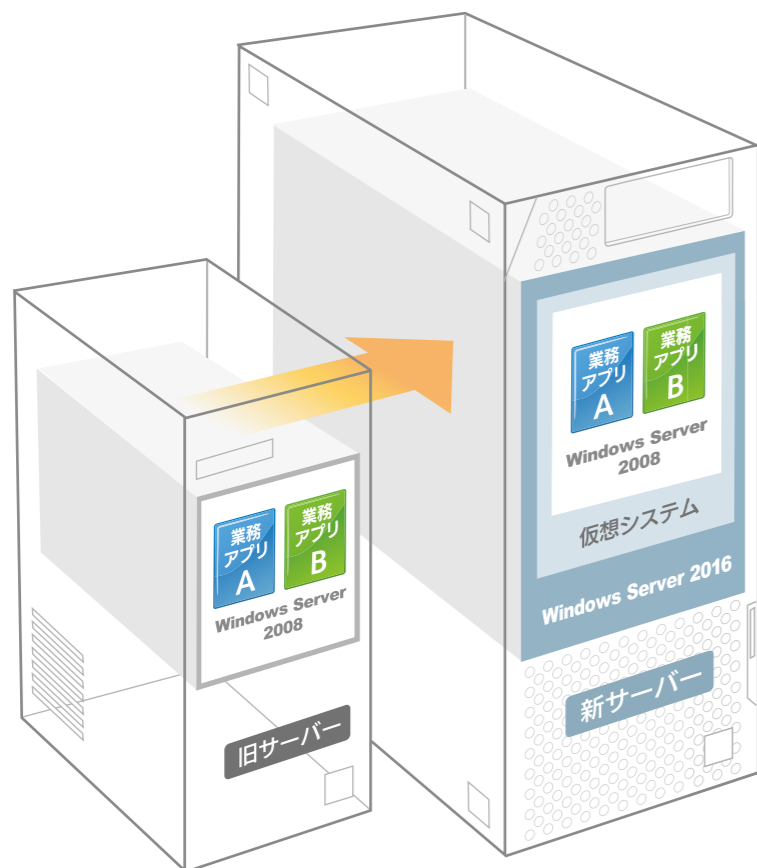
保守・サポート

ハードウェア保証に加えディスクドライブの監視機能付き。リモートサポートも対応。

業務システムの延命

**現状稼働システム(サーバー・パソコン)を
新システム稼働まで平行移動することが可能**

P2V(旧サーバーやパソコンを丸ごと仮想化しサーバー内へ移行すること)で現状システムの延命や新システム稼働までの並行稼働が可能。また、複数台の業務サーバーを1台に集約することで経費削減になります。



OS
仮想化システム



多機能
ファイルサーバー



Windows Server最新OSで動作するOS仮想化システムと多機能ファイルサーバーを組み合わせることで、ビジネスシーンを選ばないソリューションの提案をします。

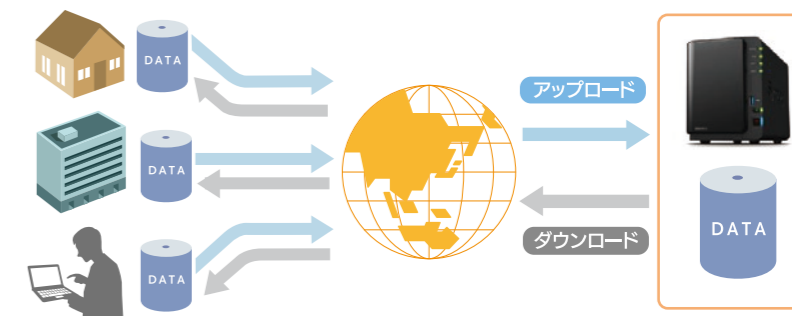
データ共有

フォルダの閲覧権限をユーザー・グループごとに設定することで、より安心安全なデータの共有が可能です。
ファイル毎に30世代のバックアップを設定しています。



外部とのデータ共有

メール添付では送れない大容量データの受け渡しがブラウザベースで可能です。
ダウンロード用URLが自動的に生成され、パスワードやダウンロード期日なども簡単に設定できます。
PPAP問題にも対応可能です。



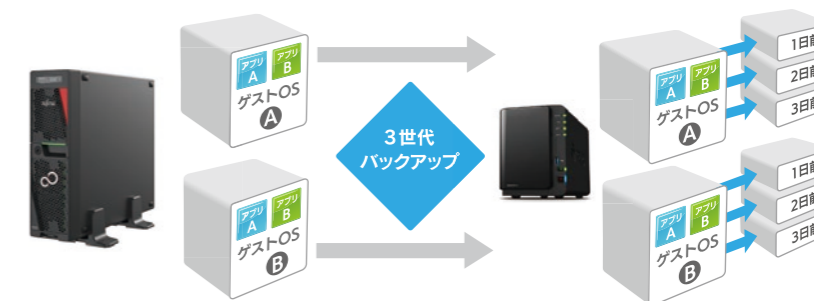
遠隔アクセス

外出先のスマートフォン・タブレットから専用アプリケーションで共有ファイルを開覧することができます。
PCからはVPN接続設定をすることで直接編集も可能です。



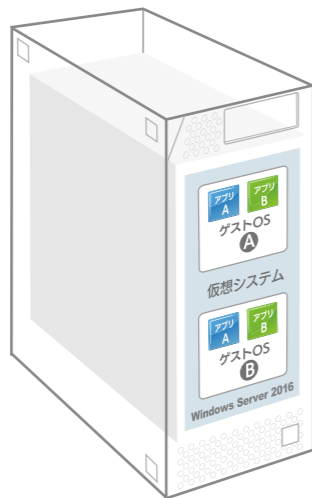
バックアップシステム

サーバー内で仮想化したOS毎に、3世代バックアップが可能です。
稼働領域とバックアップ領域を物理的に分けることにより安全性を高めています。



複数のOSを同時稼働

物理サーバーの処理性能を最大限に活かし、複数の仮想OSを1台のサーバーで稼働させる事ができます。



保守・サポート

ハードウェア保証3年(5年延長可)
ディスクドライブ遠隔監視サービス
リモートサポート対応
※受付対応時間 平日9:00~17:00
(土日祝日及び年末年始・夏季休暇を除く)

